

# 和の光

宝塚市立西谷中学校



## 「流れのなかで」

宮澤 章二

聞けるときに聞いておかないと 決して聞けないコトバがある  
言えるときに言っておかないと 再び言えないコトバがある  
つかめるときにつかんでおかないと 死ぬまで無縁の宝がある  
みがけるときにみがいておかないと 光らぬまま朽ちて行く宝がある  
得たものを失うその数よりも得られずに失われたものたちの数の多さ  
わずかの知恵とわずかの努力でそれらに触れ得たかも知れないのに  
新春の光がなでる新しい日記は最初の頁から最後の頁まで純白  
記せるときに記しておかないと二度とは記せない記録がある

この詩は宮澤章二氏の「風鈴抄」という詩集に収められた「流れのなかで」という詩です。「後悔」という言葉があります。こうしておけば良かったのに…、ああしなければ良かったのに…と後になって反省することです。

私自身、この「後悔」のない人生を送るといのはとても難しいことのように思いますが、みなさんはどう思いますか。テストのたびにこの言葉に出会っている人、結構多いのではないのでしょうか。

でも、この詩の中に、あるヒントが隠されているように思うのです。

「あの時もう少しきちんと聞いておけば良かった…」

「あの時ちゃんと話しておけば良かった…」

「あの時チャレンジしておけば、もっと、自信につながったのに…」

みんな「後悔」には「あの時こうしておけば良かった」という「あの時」という言葉がくっついていきます。この「あの時」っていったい、いつなのでしょう。実は、この「あの時」というチャンスを逃さないことこそが、後悔しない人生を送る一番のポイントだと思います。

そうは言っても、これってすごく難しいですね。だって、その時気づかずに、後になって気づくのが後悔というものなのですから。いつチャンスが来るかわからない……とすれば、「今がチャンス」と、「今」を常に意識することを大切にしてみたらどうでしょう。後悔しないためには「あの時」である「今」を頑張ることしかないように思います。「後悔」を創り出さない「今」というチャンスを大切にする生活。

3学期も最終月となります。また、3年生にとっては、義務教育最後のしめくりである卒業式を間もなく迎えます。「今」を大切にして、有終の美を飾って欲しいと願っています。

校長 筒井 啓介

省略

■卒業式が近づいてきました I

3年生の教室には、手作りの日めくりカレンダーが飾られています。3月14日の卒業式までの一日一日を大切に、19人の仲間たちの絆を深めて欲しいと思います。(2月25日)

あと 20 日

2 / 12

Wed

ホッピ



私立受験、お疲れさま!  
次の公立推薦受験まであと  
★6日★  
勉強頑張ろう!

2/13 (木)



あと 19 日 (今中詞音)

後悔のないように

あと 16 日

2/18



公立推薦特色  
お疲れ様!!  
学年末テストに向け頑張ろう!!

あと 15 日

2/19 水




学年末テストと  
3月受験まで  
全員で  
がんばろう!!

飛行教導群

F-15J

文/制作

2月19日 金曜日



あと 18 日

アビーの花言葉は愛情らしい。

卒業まで

あと 17 日



学年末テストまで、約1週間  
気合い入れて頑張ろう  
最後まで思いっきり 2/17

あと 14 日

2/20 (木)



卒業式がいたんちん近づいてるね!!  
もっといっぱいみんなが笑って良い思い出  
作ってほしい!!

あと 13 日

2/21



おちついてい  
ゆっちゃ緊張するね  
あと2週間しか  
学校来れないん  
寂しいよな〜